

科目名 学術論文作成法(二) (2単位)

担当者氏名 塩本 明弘、山家 秀信、金岩 稔

◆学習・教育目標

学術論文作成法(一)の習得を前提に、本科目においては、英文法を復習しながら欧米学術論文の作成法や投稿方法などをデータの解析も含めて講義する。具体的には、①欧米学術論文等の紹介を通して、表現形式の一般的慣習を理解させ習得させる、②学術論文の文体について、守るべきこと、避けるべきことなどの事例を習得させる、③専門領域における表現形式や統計学的処理を理解させ習得させる、④自分の研究成果を欧米学術論文の書き方に則ってまとめさせる、などの講義および演習を行う。

◆取り扱う領域(キーワードで記載)

欧米論文                      欧米論文の執筆                      欧米論文の投稿                      統計学的処理

◆授業の進行等について(単位制度に基づく授業の進行予定・内容)

回数	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1-3回	欧米論文の紹介 (担当:塩本 明弘)	英語の学術論文を作成する上で必要な文法や言い回しに関する講義を行う。	どのような論文が受理されるかを理解する
4-9回	欧米学術論文の作成 (担当:金岩 稔)	論文作成時における統計学的処理と記述に関する講義を行う。	英語による学術論文の書き方を習得する。
10-15回	欧米学術論文の投稿 (担当:山家 秀信)	具体例を示しながら英語の学術論文の投稿に関する講義を行う。	英語による学術論文の投稿方法を習得する。

◆教科書及び資料(授業前に読んでおくべき本・資料)

書名/著者/発行所(発行年)

適宜、資料などを配布する。

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名/著者/発行所(発行年)

◆評価の方法(レポート・小テスト・定期試験・課題等のウェイト)

出席、レポートで評価する。

◆その他受講上の注意事項

---



---



---



---